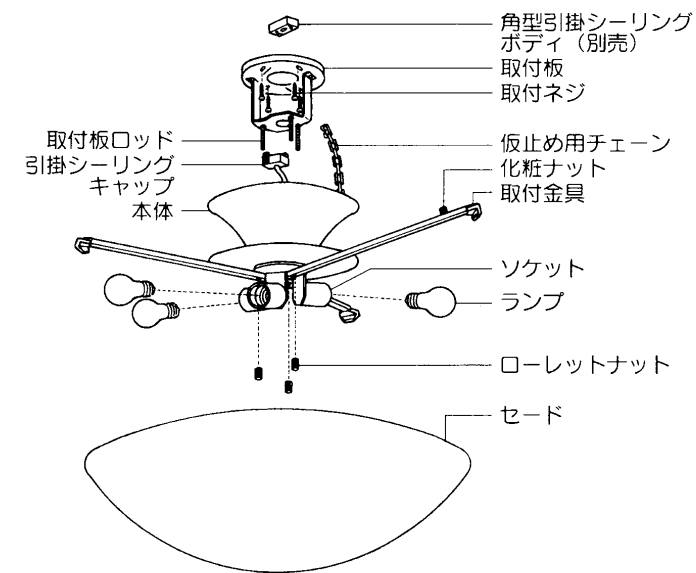
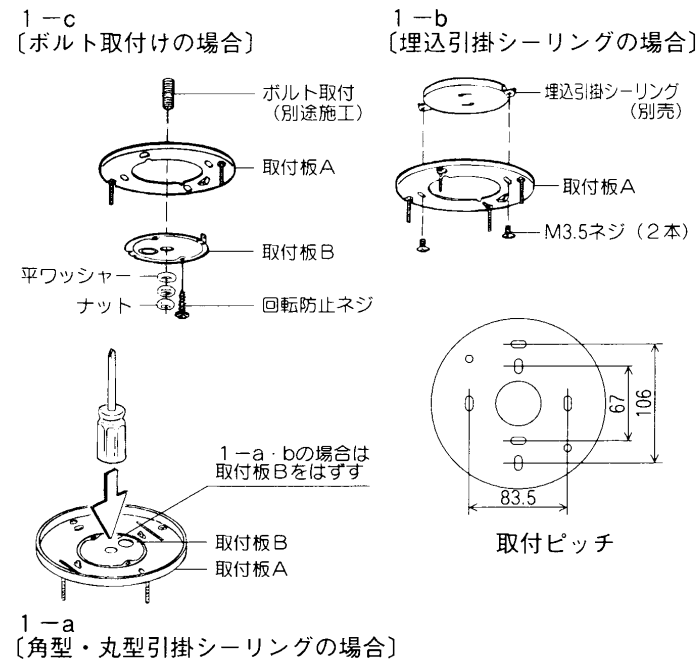


器具を取り付ける前に

- 天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取り付けできます。
- 上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門の電気工事店へご依頼してください。シーリングボディの取り付け電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取り付けてください。
- 天井面よりボルトがでている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

器具の取り付けかた

- 取付板の取り付け
 - 1-a
(天井に角型・丸型引掛シーリングボディがついている場合)
取付板Aを付属の取付ネジ (4本) で補強材のある位置にしっかりと取り付けてください。
 - 1-b (天井に埋込引掛シーリングボディがついている場合)
取付板Aを埋込引掛シーリングボディの金具に付属の取付ネジ (M3.5×2本) で確実に取り付けてください。
 - 1-c (ボルト取り付けの場合)
取付板Aと取付板Bを合わせて、平ワッシャー (1ヶ) とナット (2ヶ) で取り付けてください。その際回転防止の為、ネジ (1本) を取り付けてください。
 - 仮止め用チェーンを取付板につけてください。
- 結線
 - 引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入し、カチッと音がするまで右にまわしてください。
- 本体の取り付け
 - 取付板のロッド (3ヶ所) に本体の穴を差し込み、ローレットナット (3ヶ) で締め込み確実に固定します。
- ランプの取り付け
 - ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類及びワット数以下のものをご使用ください。
- セードの取り付け
 - アームに固定された取付金具内1ヶはバネ式で外側に移動する構造になっています。(図-1)
 - 化粧ナットをゆるめてください。(図-1)
 - セードを持ち上げ、セードの端面を固定式取付金具 (2ヶ所) の奥にきちんと当たるまで差し入れます。(図-2)
 - セードを片手で支えて移動式取付金具 (1ヶ所) を外側 (斜め上方) へ引っ張り、セードを水平にしてからセードの端面へ取り付けてください。(図-1、2)
 - セードがきちんと入ったことを確認してから化粧ナットをしっかり締め付けてください。(図-1)

引掛シーリングキャップのはずしかた

- ボタンを押し、そのまま左方向へまわしてください。

取扱説明書

取説No. 39G012A1

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagiwa

目次

- 1ページ：照明器具取付 (施工) についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：保守・お手入れ・アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ：取付方法、部品名称、定格表等

保管用

ご不明な点がございましたら販売店にご相談ください。

照明器具取付 (施工) についての安全上のご注意

警告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
⊘	落下によるけがのおそれがあります ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店 (有資格者) におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具取付けの際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところではランプの使用はしないでください。不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

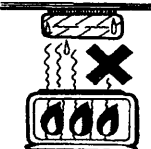
本品の規格および外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	 
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。 感電や火災の原因となることがあります。 ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。 ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。 ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。 ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。	 
--	--

お 願 い

- ぬれた手で器具にさわらないでください。
- 引きひも付きの器具は、引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。
- お読みになりましたらこの取扱説明書はいつでも見られる所に大切に保存してください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・グロースタータがゆるんでいないか？
- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常に戻ります。
- ランプやグロースタータが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。早くお取り替えください。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためず。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- ガラスグローブやセードに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。ガラス破損や落下による事故の原因となります。



定 格 表

カタログ番号	色	型 番	使用電圧	消費電力	適 合 ラ ン プ	質量
G1434	クローム メッキ	39GA-19B0-30	交流100V	300W	E26 普通ランプシリカ 100W×3	6.5Kg



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ株式会社 本社	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL. (03) 3253-5111 (大代表)
ヤマギワリビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号	TEL. (03) 3253-5111 (代表)
ヤマギワ大阪店	〒556-0005 大阪市浪速区日本橋3丁目4番9号	TEL. (06) 6643-2111 (大代表)
ヤマギワリビナ名古屋店	〒460-0006 名古屋市中区葵1丁目22番20号	TEL. (052) 931-2111 (代表)
東京本店	〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目1番1号	TEL. (03) 3255-3111 (代表)
世田谷店	〒157-0071 東京都世田谷区千歳台3丁目20番1号	TEL. (03) 3483-3111 (代表)
横浜店	〒231-0047 横浜市中区羽衣町2丁目5番地	TEL. (045) 261-2111 (代表)
青山店	〒107-0062 東京都港区青山3丁目16番3号ダ・ドリアデ・青山	TEL. (03) 5770-1511
梅田店	〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目12番39号新阪急ビル1階	TEL. (06) 6345-3001 (代表)
外商事営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館6階	TEL. (03) 3253-5143
住宅営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館3階	TEL. (03) 3253-5183.4
RSP東日本	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号リビナ本館7階	TEL. (03) 5210-5817
札幌営業所	〒060-0001 札幌市中央区北一条西2丁目9番地オーク札幌ビル6階	TEL. (011) 221-1321 (代表)
仙台営業所	〒980-0014 仙台市青葉区本町1丁目13番22号仙台松村ビル3階	TEL. (022) 227-1251 (代表)
横浜営業所	〒231-0032 横浜市中区不老町1丁目1番14号関内駅前エスビル8階	TEL. (045) 664-2871
名古屋営業所	〒460-0006 名古屋市中区葵1丁目22番20号	TEL. (052) 931-3223
金沢営業所	〒920-0864 金沢市高岡町3番20号安田生命ビル6階	TEL. (076) 222-6733 (代表)
近畿営業部	〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号御堂筋センタービル2階	TEL. (06) 6258-6721
高松営業所	〒760-0062 高松市塩上町3丁目8番11号勇民ビル3階302	TEL. (0878) 39-3195 (代表)
広島営業所	〒730-0032 広島市中区立町2番25号日栄広島ビル9階	TEL. (082) 249-5255 (代表)
福岡営業所	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5丁目23番8号サンライツビル9階	TEL. (092) 721-5661 (代表)

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。